

地方会議（広島県呉市）

1. 日時、場所

平成24年5月21日（月） 13時30分～15時30分
ビュー・ポートくれ きんろうプラザ大ホール

2. 参加者

地元の若手・女性の中小企業経営者等 150名

3. 参加者の意見

（1）出された意見数（課題別）

全体意見数	51
資金調達	2
経営指導・経営支援	18
技術力・人材（技能承継等）	6
取引関係（下請取引・流通構造等）	1
販路開拓（海外展開等）	3
若手・青年層の活力発揮	2
女性層の活力発揮	2
「地域」の中の中小・小規模企業（商店街等）	7
その他	10

（2）主な意見

【資金調達】

- ・ 起業するための資金調達について、初期費用として100万円、200万円でもいいので、使い勝手のよい施策を要望。

【経営指導・経営支援】

- ・ 施策情報の流通の仕方について利用者側の意識や発信者側の発信方法等の問題がある。支援団体等を通じて、必要なところに情報が届くように発信して欲しい。
- ・ 情報発信の工夫の一つとして、金融機関を使ってもいいのではないか。発信する情報はものづくり中心ではなくバランスを考慮して欲しい。
- ・ 支援事業を利用する際の書類作成の負担が小規模事業者では大変であるため簡素化を望む。

【技術力・人材(技能承継等)】

- ・若手だけではなく熱意ある高齢者等も併せて活力を発揮していくように考える必要がある。

【取引関係(下請取引・流通構造等)】

- ・安ければいいというのが流行だが、安く売るために下請事業者が泣いている。適正な価格で販売できるような環境を整えることが必要。

【販路開拓(海外展開等)】

- ・海外展開におけるコピー商品の問題について、国も PCT 出願(特許協力協定に基づく国際出願)の支援をしてほしい。国際的な紛争になった場合を想定した支援策も考えて欲しい。

【若手・青年層の活力発揮】

- ・若手とのコミュニケーションを大事にしており、企業理念を元に各自で判断できるようにコーチングが必要。

【女性層の活力発揮】

- ・女性の職場復帰について、助成金も大事かもしれないが、会社内にキッズルームをつくるための支援金等、会社内で子育てができるような環境が整備できればよい。

【「地域」の中の中小・小規模企業(商店街等)】

- ・身近な商店街に経営戦略ができる顧問のアドバイザー等を派遣し、長期的にアドバイスを受けられる支援がほしい。
- ・商店街を活性化するためには、個々のお店を活性化することが大事。

【その他】

- ・中小企業が自分の企業の情報を発信する場を作って欲しい。
- ・一定量以下しか製造していない酒造メーカーに対する酒税の緩和措置については、緩和措置を継続して欲しい。